

犬山の教育施策に関するアンケート経過報告

第3回総合教育会議

2017, 11, 20,

1 内 容

(1) 保護者アンケート (A)

- ア 期 日 10月
 イ 対 象 小中学校PTA役員・委員 (約300名)
 ウ 方 法 無記名方式 結果は学校を通じて公表
 エ スケジュール (下表参照)

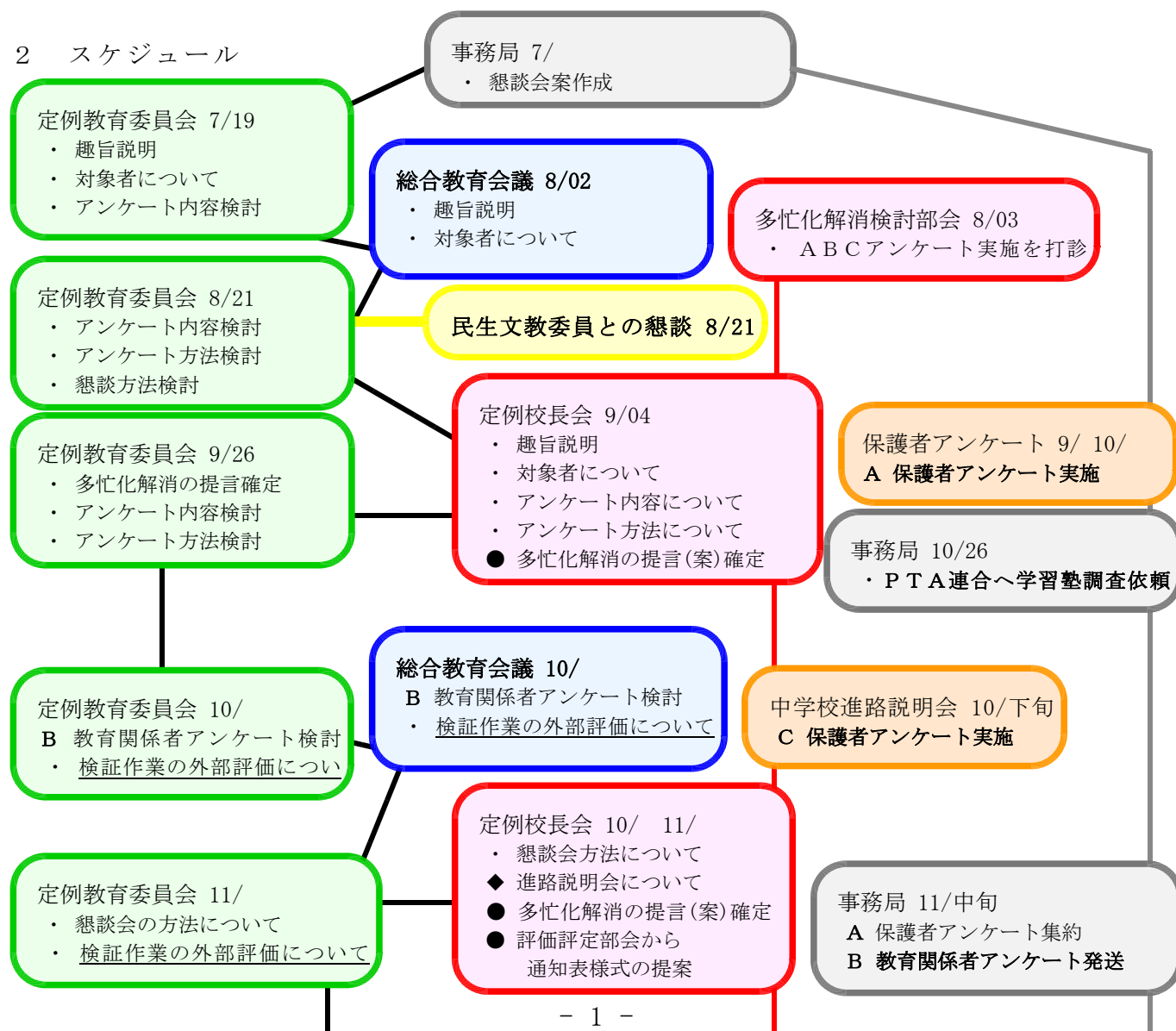
保護者アンケート (C)

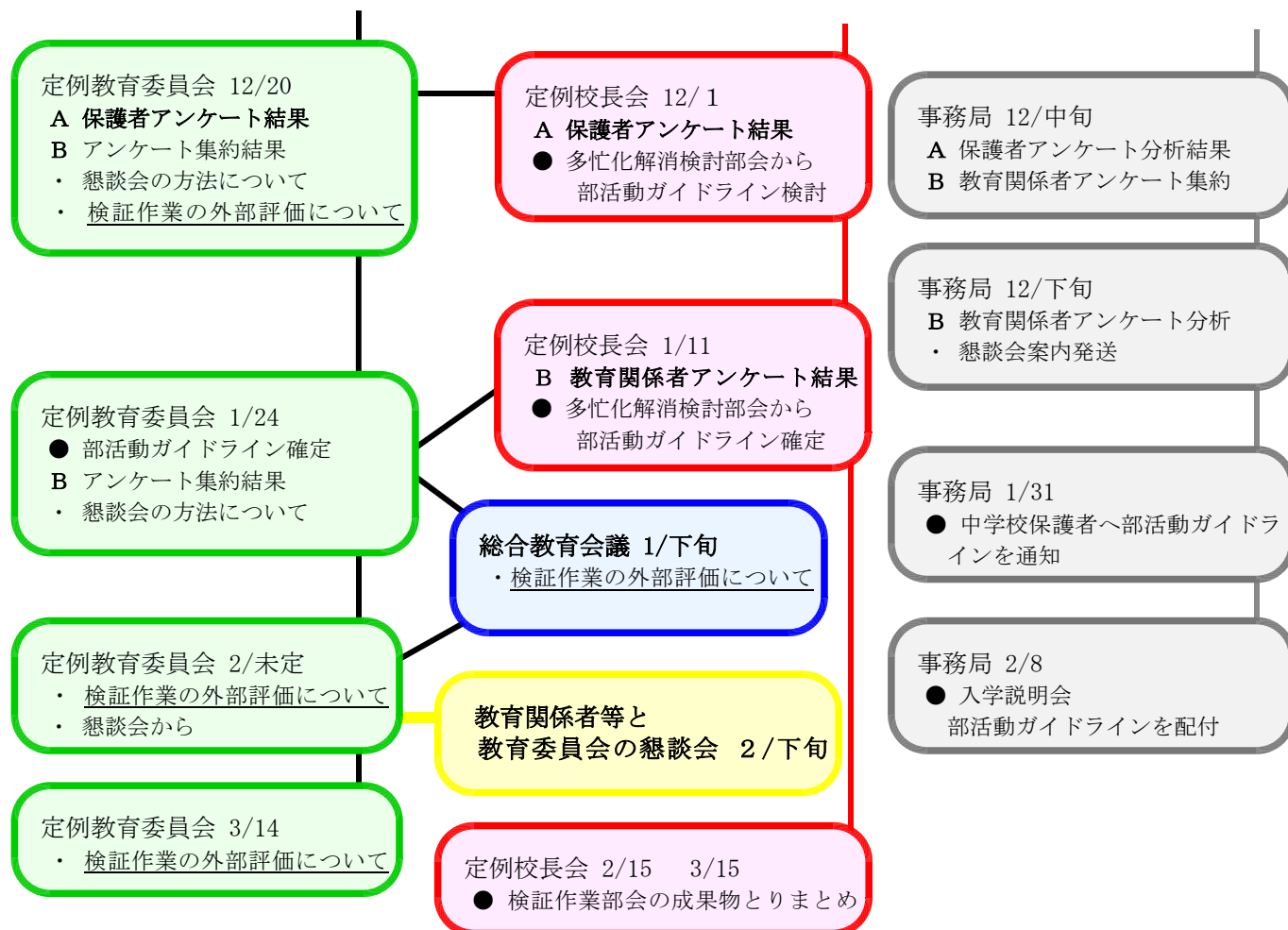
2年生保護者 3/下旬 (700名)
 ・2学期制と進路業務の説明(校長)
 ・進路説明会(進路指導主事)
 ・市教委アンケート実施
 ※PTA役員は役員会等で、校長説明後にアンケートを実施

(2) 教育関係者等アンケート (B)

- ア 期 日 11月
 イ 対 象 主任児童委員、学習塾経営者、未来園教諭・保育士、近隣高等学校教諭、
 犬山市立小中学校での転出・転入者(H28・29年度)、放課後等デイサービス事業所
 (20+30+300+40+90+10=490名)
 ウ 方 法 無記名方式 結果はHPで公表
 エ スケジュール (下表参照)

2 スケジュール





4 教育関係者との懇談会

(1) 日 時 平成30年2月 日 () ~ 13:30~15:30 ※定例教と同日

(2) 場 所 犬山市役所 (401)

(3) 参加者 アンケート参加者・犬山市教育委員会・校長会代表

※11/10現在 希望者10名<高等学校教諭1名 学習塾5名 主任児童委員4名>

(4) 方 法

ア テ ー マ 未 定 (アンケート結果から作成する)

ex ・授業力向上 ・家庭教育 ・進路指導

イ 主 催 犬山市教育委員会 (以下、「教育委員会」という)

ウ 基調提案 教育委員会事務局 (資料提供)

エ 準備計画 ①アンケート集計・分析 12月末~1月中旬

②参加者確定 12月末

③1/11校長会・1/24定例教において懇談方法検討

④第4回総合教育会議で懇談方法検討

オ そ の 他 非公開

犬山の教育施策に関する調査【保護者（PTA役員・地区委員）】

A

お子様の学校での様子や、犬山の教育施策についての質問にお答えください。保護者の皆様を感じていることを調査することによって、新たな視点で犬山市の教育施策を見直し、改善に繋がりたいと思います。ご協力をお願いいたします。

自由記述以外の回答は、全てマークシートにお願いいたします。マークシートと本調査用紙の両方をご提出ください。

複数のお子様が小中学校に在籍している場合は、学齢が高いお子様をイメージしてご回答ください。

Q1. お子様は何年生ですか。（複数回答 不可）

＜小中学校で一番年齢の高いお子様の学年を選んでください。＞

- ①. 小学1年生 ②. 小学2年生 ③. 小学3年生 ④. 小学4年生 ⑤. 小学5年生
⑥. 小学6年生 ⑦. 中学1年生 ⑧. 中学2年生 ⑨. 中学3年生

Q2～Q16.

以下のそれぞれについて、どの程度あてはまりますか。最もあてはまる番号にマークしてください。

とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	まったく 思わない	分からない
①	②	③	④	⑤

Q2. 犬山の少人数授業やティームティーチングは子どもの学力を高めている

Q3. 犬山の少人数授業やティームティーチングによって子どもは勉強がよく分かるようになっている

Q4. 犬山の子どもたちは、授業を楽しんでいる

Q5. 犬山の子どもたちには、確かな学力が身についている

Q6. 犬山の子どもたちには、豊かな心が育まれている

Q7. 犬山の子どもたちには、たくましく生きるための心身の健康が育まれている

Q8. 犬山の子どもたちは、落ち着いて学習に取り組んでいる

Q9. 犬山の子どもたちと教師には信頼関係が成り立っている

Q10. 学校生活において、教師と子どもの触れ合う時間が確保されている

Q11. 年間を見通して教育活動が計画され、学年や学校内で連携して実践を進めている

Q12. 長期休業前にはそれまでの成果や課題を示し、学習意欲が継続されるように工夫している

Q13. 地域からの学校への信頼度は高い

Q14. 犬山の教育施策によって、教師の指導力が高まっている

Q15. 2学期制は教育効果を高めている

Q16. 進路指導の進め方(時期・内容)に対する説明は十分である

裏面に続く

Q17～Q.25

以下のそれぞれについて、どの程度あてはまりますか。最もあてはまる番号にマークしてください。

とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	まったく 思わない	分からない
①	②	③	④	⑤

Q17. 犬山の少人数授業やティームティーチングをさらに広げてすすめてほしい

Q18. 4～5人のグループで共に学び合える授業を積極的にすすめてほしい

Q19. 教育施策の成果を実感するため、保護者等に授業参観の機会を増やした方がいい

Q20. 教育施策への意見を保護者が出しやすくするために、学校で懇談会などを開いた方がいい

Q21. 高い学力に到達できることに主眼をおいた教育施策をすすめてほしい

Q22. 地域の人材をボランティアティーチャーとして活用することも必要だ

Q23. 犬山の教育施策の動向に関心がある

Q24. 学習塾等の教科指導スキルを学校は学んでほしい

Q25. 学校で子どもの学習の支援、補助ができれば参加したい

Q26. 教師に期待することをご記入ください（自由記述）

--	--

Q27. 学校に期待することをご記入ください（自由記述）

--	--

Q28. 教育委員会に期待することをご記入ください（自由記述）

--	--

犬山の教育施策に関する調査【転入教員】

B

犬山市の児童生徒の様子、教育施策についてお答えください。犬山市に赴任して感じられたことを調査することによって、新たな視点で犬山市の教育施策を見直し、改善に繋がりたいと思います。以下の調査にご協力をお願いいたします。

自由記述以外の回答は、全てマークシートをお願いいたします。同封の封筒を使って、マークシートと本調査用紙を10月20日までに市教委へお届けください。

封筒の宛名は、「犬山市教育委員会」としてください。

Q1. 犬山市の前の直近の勤務地・学校はどこですか。あてはまる番号を1つだけマークしてください。

(複数不可)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| ①. 扶桑町小学校 | ②. 扶桑町中学校 | ③. 大口町小学校 | ④. 大口町中学校 |
| ⑤. 江南市小学校 | ⑥. 江南市中学校 | ⑦. 岩倉市小学校 | ⑧. 岩倉市中学校 |
| ⑨. その他 (| 都道府県 | 市 |) |

Q2. あなたの犬山市での在職期間は何年になりますか。

- ①. 1年目 ②. 2年目 ③. 3年目 ④. 4年目以上

Q3. ～ Q17

以下のそれぞれについて、どの程度あてはまりますか。最もあてはまる番号にマークしてください。

- | | | | | |
|----------|------|----------|-----------|-------|
| ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| とても そう思う | そう思う | あまり 思わない | まったく 思わない | 分からない |

Q3. 犬山の少人数授業やティームティーチングは子どもの学力を高めている

Q4. 犬山の少人数授業やティームティーチングによって子どもは勉強がよく分かるようになっている

Q5. 犬山の子どもたちは、授業を楽しんでいる

Q6. 犬山の子どもたちには、確かな学力が身についている

Q7. 犬山の子どもたちには、豊かな心が育まれている

Q8. 犬山の子どもたちには、たくましく生きるための心身の健康が育まれている

Q9. 犬山の子どもたちは、落ち着いて学習に取り組んでいる

Q10. 犬山の子どもたちと教師には信頼関係が成り立っている

Q11. 学校生活において、教師と子どもの触れ合う時間が確保されている

Q12. 年間を見通して教育活動が計画され、学年や学校内で連携して実践を進めている

Q13. 長期休業前にはそれまでの成果や課題を示し、学習意欲が継続されるように工夫している

Q14. 地域からの学校への信頼度は高い

Q15. 犬山の教育施策によって、教師の指導力が高まっている

Q16. 2学期制は教育効果を高めている

Q17. 進路指導の進め方（時期・内容）に対する説明は十分である

裏面に続く

Q18.～ Q25

以下のそれぞれについて、どの程度あてはまりますか。最もあてはまる番号にマークしてください。

とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	まったく 思わない	分からない
①	②	③	④	⑤

Q18. 犬山の少人数授業やティームティーチングをさらに広げてすすめてほしい

Q19. 4～5人のグループで共に学び合える授業を積極的にすすめてほしい

Q20. 教育施策の成果を実感するため、保護者等に授業参観の機会を増やした方がいい

Q21. 教育施策への意見を保護者が出しやすくするために、学校で懇談会などを開いた方がいい

Q22. 高い学力に到達できることに主眼をおいた教育施策をすすめてほしい

Q23. 地域の人材をボランティアティーチャーとして活用することも必要だ

Q24. 犬山の教育施策の動向に関心がある

Q25. 学習塾等の教科指導スキルを学びたい

Q26. 犬山の教育施策について感じていることをご記入ください（自由記述）

--	--

Q27. 学校に期待することをご記入ください（自由記述）

--	--

Q28. 教育委員会に期待することをご記入ください（自由記述）

--	--

犬山の教育施策に関する調査【小中学校の教員以外の教育関係者】

B

犬山市の児童生徒の様子、教育施策についてお答えください。小中学校の教員以外で児童生徒に関わる皆様からご意見を承り、新たな視点で犬山市の教育施策を見直し、改善に繋がりたいと思います。ご協力をお願いいたします。

自由記述以外の回答は、全てマークシートをお願いいたします。同封の返信封筒を使って、マークシートと本調査用紙を、11月15日（水）までにご投函いただければ幸いです。

Q1. あなたは、どの立場ですか。最も子どもとの関わりが深い立場を選んでマークしてください。

(複数回答 不可)

- ①. 主任児童委員 ②. 学習塾関係者 ③. 幼稚園教諭・未来園保育士 ④. 高等学校教員
⑤. 放課後等デイサービス事業所 ⑥. 文化協会 ⑦. 体育協会 ⑧. その他（ ）

差し支えなければ、お名前をご記入ください。

《お名前:

塾名:

》

Q2.～Q13

犬山市内の小中学校で取り組んでいる以下の施策について、あなたは知っていますか。最もあてはまる番号にマークしてください。

- | | | | |
|---------|-------|---------|----------|
| よく知っている | 知っている | あまり知らない | まったく知らない |
| ① | ② | ③ | ④ |

Q2. 小学校では、全学年少人数(30人程度)学級で編制している

Q3. クラスを半分に分ける少人数での授業を実施している

Q4. 児童生徒同士の「学びあいの授業」を実施している

Q5. 一つの教室に2人の教員がいる授業（ティームティーチング）が行われている

Q6. 2学期制により、授業時間数が確保されている

Q7. 2学期制により、長期スパンで指導計画が立てられるため、評価の客観性を高めている

Q8. 2学期制により、長期休業中の学習の連続性が保たれている

Q9. 2学期制により、管内大会直前にテスト週間がないため、途切れなく部活動の練習ができる

また、顧問が指導する時間も確保されやすい

Q10. 市費負担教員が複数配置されている

Q11. 特別な支援を要する児童生徒のために、普通学級に特別支援教育支援員を配置している

Q12. 中学校運動部へ専門的な外部指導員を多数配置している

Q13. 中学校吹奏楽部へ専門的な外部指導員を多数派遣している

Q14.～Q28

以下のそれぞれについて、どの程度あてはまりますか。最もあてはまる番号にマークしてください。

- | | | | | |
|----------|------|----------|-----------|-------|
| とても そう思う | そう思う | あまり 思わない | まったく 思わない | 分からない |
| ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |

裏面に続く

- Q14. 犬山の少人数授業やティームティーチングは子どもの学力を高めている
- Q15. 犬山の少人数授業やティームティーチングによって子どもが勉強を好きになっている
- Q16. 犬山の子どもたちは、授業を楽しんでいる
- Q17. 犬山の子どもたちには、確かな学力が身についている
- Q18. 犬山の子どもたちには、豊かな心が育まれている
- Q19. 犬山の子どもたちには、たくましく生きるための心身の健康が育まれている
- Q20. 犬山の子どもたちは、落ち着いて学習に取り組んでいる
- Q21. 犬山の子どもたちと教師には信頼関係が成り立っている
- Q22. 学校生活において、教師と子どもの触れ合う時間が確保されている
- Q23. 年間を見通して教育活動が計画され、学年や学校内で連携して実践を進めている
- Q24. 長期休業前にはそれまでの成果や課題を示し、学習意欲が継続されるように工夫している
- Q25. 地域からの学校への信頼度は高い
- Q26. 犬山の教育施策によって、教師の指導力が高まっている
- Q27. 2学期制は教育効果を高めている
- Q28. 進路指導の進め方に対する説明（時期・内容）は十分である

Q29.～Q37

以下のそれぞれについて、どの程度あてはまりますか。最もあてはまる番号にマークしてください。

とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	まったく 思わない	分からない
①	②	③	④	⑤

- Q29. 犬山の少人数授業やティームティーチングをさらに広げてすすめてほしい
- Q30. 4～5人のグループで共に学び合える授業を積極的にすすめてほしい
- Q31. 教育施策の成果を実感するため、保護者等に授業参観の機会を増やした方がいい
- Q32. 教育施策への意見を保護者が出しやすくするために、学校で懇談会などを開いた方がいい
- Q33. 高い学力に到達できることに主眼をおいた教育施策をすすめてほしい
- Q34. 地域の人材をボランティアティーチャーとして活用することも必要だ
- Q35. 犬山の教育施策の動向に関心がある
- Q36. 学習塾等の教科指導スキルを学校は学んでほしい
- Q37. 学校で子どもの学習の支援、補助ができれば参加したい

Q38. 全国学力学習状況調査について効果を感じている。

とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	まったく 思わない	分からない
①	②	③	④	⑤

その理由など、調査に関するご意見をお聞かせください。（自由記述）

Q39. このアンケートにご協力いただいた方と犬山市教育委員会との教育懇談会を計画しています。平成30年1～2月を予定しています。ご参加のご意志をお尋ねします。

教育懇談会への参加を希望しますか。 ①. はい希望します ②. いいえ希望しません

「①はい 希望します」とご回答の方はご記入ください。

＜ 郵便番号・住所

＞

＜ 所 属

氏 名

＞

Q40. 義務教育の教師に期待することをご記入ください（自由記述）

〔

〕

Q41. 犬山市内の学校に期待することをご記入ください（自由記述）

〔

〕

Q42. 犬山市教育委員会に期待することをご記入ください（自由記述）

〔

〕

※ご協力大変ありがとうございました。今後とも、犬山市の子どもたちのことをよろしく願いいたします。

犬山の教育施策に関する調査【中学校進路説明会に参加した保護者】

C

本日の2学期制の特徴や、評価評定に関する説明を経て、まだ不安が残る点をご記入ください。補足対応に役立てさせていただきます。

自由記述以外の回答は、全てマークシートにお願いいたします。

※集約は教育委員会が行いますので、個々の学習への取組に関わる点は、今回のアンケートとは別に直接学校にご相談ください。

※マークシートと本調査用紙を一緒にご提出ください。

※学校に伝達すべき点は、取りまとめた後に伝達いたします。

Q1. お子様についてご回答ください。

お子様は何年生ですか。

①. 中学1年生 ②. 中学2年生 ③. 中学3年生

Q2.～Q9

本日の学校の説明を踏まえて、以下のそれぞれについて、どの程度あてはまりますか。最もあてはまる番号にマークしてください。また、その理由を自由記述欄にご記入ください。

とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	まったく 思わない
①	②	③	④

Q2. 評価評定の出し方について理解している

Q3. 進路指導の進め方が理解できている

Q4. 私立高等学校の受験に向けて不安を解消できている

Q5. 公立高等学校の受験に向けて不安を解消できている

Q6. 2学期制に関する不安が解消されている

Q7. 2学期制により、長期スパンで指導計画が立てられるため、正しい評価につながっている

Q8. 2学期制により、長期休業中の学習の連続性が保たれている

Q9. 2学期制により、管内大会直前にテスト週間がないため、途切れなく部活動の練習ができる

また、顧問が指導する時間も確保されやすい

Q10. 学力向上に関すること以外で、進路指導・評価評定の出し方についての不安がある

※まずマークシートへご回答ください。その後、自由記述欄にご記入ください

とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	まったく 思わない
①	②	③	④

--

Q11. 2学期制のことで不安がある

※まずマークシートへご回答ください。その後、自由記述欄にご記入ください

とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	まったく 思わない
①	②	③	④

[

]

Q12. 教師に期待することをご記入ください（自由記述）

[

]

Q13. 学校に期待することをご記入ください（自由記述）

[

]

Q14. 教育委員会に期待することをご記入ください（自由記述）

[

]